

第77期 報告書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

世界のネットワークを通じて環境にやさしく、
安全と豊かなカーライフを創造して、社会に貢献する。

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第77期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)の報告書をお届けいたします。

代表取締役社長
坂田 信一郎



事業の概況

当連結会計年度のわが国経済は、期前半は異次元金融緩和を背景に円安・株高が進行、原油安もプラスとなって企業業績は好調に推移し、緩やかな回復基調が続いたものの、年明け以降は急速な円高・株安が進み、低迷する個人消費に加え、世界経済の減速懸念等から景気の先行きに不透明感が強まりました。

このような景況下、国内の新車総販売台数(軽を含む)は、増税の影響を受けた軽自動車が苦戦を強いられ、全体では前年比6.8%減の約493万台と4年ぶりに5百万台を割り込み、登録車は前年並みの約312万台

にとどまりました。

自動車ディーラー各社は、新車販売台数や車検台数減に左右されない経営体質強化に向け、中古車やサービス部門等バリューチェーンの一層の拡充に注力されています。

当社グループの国内部門では、新たに群馬県高崎市と岩手県盛岡市に営業拠点を開設し、南九州の鹿児島市に続いて地域密着型営業を推進しながら、お客様のニーズに対応すべく、付加価値の高いオリジナル商材の幅広い提案を通じてシェア拡大を図るとともに、異業種マーケットを含めた新規開拓に努めました。

海外部門では、北米市場での新しい販売チャネルの開拓、アジア市場でのPB商品の拡販に取り組み、また、有望と見込まれる中国広州市に国内部門と連携して現地法人を設立し、オリジナル商品の展開に努めました。

セントラル自動車工業株式会社では、当社主力商品の一つであるCPCブランドのケミカル商品の生産が順調に推移し、商品の改善・改良への迅速な対応に加え、新たな商品の生産に取り組みました。

また、当社では第2四半期連結会計期間にグループ力および販売力の強化のため、持分法適用会社である

石川トヨペット株式会社の株式を追加取得するとともに、第3四半期連結会計期間には商品開発力強化のため、パートナー企業であるエイスインターナショナルトレード株式会社の株式を新たに取得し、持分法適用会社といたしました。

これにより、当社グループの売上高は169億52百万円(前年比105%)、営業利益は24億65百万円(同113%)、経常利益は27億57百万円(同115%)となり、増収増益となりました。

なお、特別損益として、投資有価証券売却益54百万円を特別利益に、また、老朽化に伴う建物(大阪府堺市)の固定資産除却損等32百万円を特別損失に計上いたしました結果、親会社株主に帰属する当期純利益は18億69百万円(前年比120%)となりました。

当期末の配当金につきましては、1株当たり3円増配して17円とし、併せて創立70周年記念配当1株当たり3円を加え、1株当たり20円とさせていただきます。

すでに中間配当金として1株当たり13円をお支払いしておりますので、通期の1株当たりの配当金は前期比6円増の33円となりました。

今後のわが国経済は、為替動向と海外経済の先行き不安から円高・株安へと反転し、設備投資や個人消

費の低迷が予想され、米国の利上げ時期と国際金融市場への影響が注目される一方、自然災害からの早期復興や消費再増税の先送り検討など、予断を許さない厳しい状況が続くものと予想されます。

こうした状況下、当社グループは、新しいお客様、商品、ビジネスモデルの3つの新規開拓への取り組みを強化してまいります。具体的には、主力商品の海外展開のスピードアップ、既存開発商品による異業種との取引開拓の推進と開発力の強化や商品ラインアップの拡充、そしてコスト削減のために新年度より開始した新コンピューターシステムへの移行を定着させるとともに、将来を担う若手人材の育成と早期戦力化に注力してまいります。

お陰様で、当社は本年度創立70周年を迎えます。今後とも新しい需要の創造を目標に、全社一体となってリスクマネジメント体制を堅持しつつ、社会貢献を誇りとする開発型企業として株主の皆様のご期待にお応えする所存でございますので、何卒一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月

代表取締役社長 坂田 信一郎

会社の概要

設立	昭和21年5月10日
資本金	10億100万円
従業員数	企業集団の従業員数 233名 当社の従業員数 224名

事業内容

当社／自動車用部品、用品および新商品ならびに関連サービスの開発・販売、輸出入
連結子会社／自動車用品製造販売ならびに自動車部品、用品販売および輸出入

国内事業所

本社	〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-30 電話(06)6443-5182(代表)	大阪支社	〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-33 電話(06)4803-5011(代表)
札幌支社	〒060-0032 札幌市中央区北2条東14-26 電話(011)241-8121(代表)	広島営業所	〒733-0821 広島市西区庚午北2-10-20 電話(082)507-7761(代表)
仙台支社	〒983-0034 仙台市宮城野区扇町4-1-20 電話(022)231-9351(代表)	高松営業所	〒761-8031 高松市郷東町4-17 電話(087)881-4401(代表)
仙台支社盛岡営業部	〒020-0135 盛岡市大新町6-35アイビル大新町 103号室 電話(022)231-9351(仙台支社代表)	福岡支社	〒815-0031 福岡市南区清水4-7-14 電話(092)554-3100(代表)
北関東支社	〒321-0103 宇都宮市台新田町143 電話(028)658-2191(代表)	福岡支社南九州営業部	〒890-0052 鹿児島市上之園町19-17 ネオアクシス甲南101 電話(092)554-3100(福岡支社代表)
北関東支社高崎営業部	〒370-0046 高崎市江木町275-1フジノビル 201号室 電話(028)658-2191(北関東支社代表)	東日本物流センター	〒349-1148 埼玉県加須市豊野台2-725-1 中越運送(株)埼玉ロジスティクセンター内 電話(0480)72-7110(代表)
東京支社	〒173-0004 東京都板橋区板橋1-42-13 大佳板橋ビル5F 電話(03)5943-9088(代表)	西日本物流センター	〒651-2241 神戸市西区室谷1-3-5(神戸ハイ テクパーク内)センコー西神戸PDセンター内 電話(078)990-0722(代表)
静岡営業所	〒420-0816 静岡市葵区沓谷5-8-11 電話(054)261-3344(代表)		
金沢営業所	〒920-0061 金沢市問屋町1-82-1 電話(076)237-6561(代表)		
名古屋支社	〒467-0875 名古屋市瑞穂区御剣町2-18 電話(052)882-1211(代表)		

海外事業所

デトロイト(米国)／シンガポール／広州(中国)／ドバイ(UAE)／
ジャカルタ(インドネシア)／マニラ(フィリピン)

子会社

セントラル自動車工業株式会社 本社工場(大阪府)
CAPCO PTE LTD(シンガポール)

株式の状況

(平成28年3月31日現在)

発行可能株式総数	普通株式	80,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	20,020,000株
当事業年度末の株主数		2,374名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日産東京販売ホールディングス株式会社	1,060	5.86
日本精工株式会社	914	5.06
株式会社三菱東京UFJ銀行	888	4.91
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE FIDELITY FUNDS	885	4.90
東京海上日動火災保険株式会社	755	4.17
上野 万里子	685	3.79
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	589	3.26
株式会社みずほ銀行	531	2.94
株式会社椿本チエイン	500	2.76
KBL EPB S.A. 107704	433	2.39

(注) 持株比率は自己株式(1,930,675株)を控除して計算しております。

連結貸借対照表

資産の部	
科目	金額(千円)
流動資産	11,721,567
現金及び預金	8,467,083
受取手形及び売掛金	2,567,559
商品及び製品	386,601
仕掛品	1,955
原材料及び貯蔵品	9,849
前渡金	3,178
繰延税金資産	216,075
その他	72,549
貸倒引当金	△ 3,284
固定資産	11,145,832
(有形固定資産)	(2,181,748)
建物及び構築物	676,197
機械装置及び運搬具	29,457
工具・器具及び備品	62,630
土地	1,395,513
建設仮勘定	17,950
(無形固定資産)	(754,911)
のれん	511,638
ソフトウェア	19,720
ソフトウェア仮勘定	207,002
その他	16,550
(投資その他の資産)	(8,209,172)
投資有価証券	7,536,989
繰延税金資産	13,498
その他	658,684
資産合計	22,867,400

負債の部	
科目	金額(千円)
流動負債	3,209,916
支払手形及び買掛金	1,573,604
短期借入金	119,328
未払法人税等	711,395
賞与引当金	239,870
その他	565,717
固定負債	1,119,550
繰延税金負債	13,006
退職給付に係る負債	1,009,814
長期預り保証金	35,160
未払役員退職金	61,568
負債合計	4,329,467

純資産の部	
科目	金額(千円)
株主資本	18,001,569
資本金	1,001,000
資本剰余金	4,184,339
利益剰余金	13,533,947
自己株式	△ 717,717
その他の包括利益累計額	536,364
その他有価証券評価差額金	562,130
繰延ヘッジ損益	1,224
退職給付に係る調整累計額	△ 26,990
純資産合計	18,537,933
負債純資産合計	22,867,400

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

科目	金額(千円)	
売上高		16,952,845
売上原価		10,369,521
売上総利益		6,583,324
販売費及び一般管理費		4,118,305
営業利益		2,465,018
営業外収益		342,617
受取利息及び配当金	49,099	
持分法による投資利益	190,069	
その他	103,448	
営業外費用		49,706
支払手数料	18,690	
その他	31,015	
経常利益		2,757,929
特別利益		54,991
投資有価証券売却益	54,991	
特別損失		32,316
固定資産除却損	26,946	
ゴルフ会員権評価損	5,370	
税金等調整前当期純利益		2,780,604
法人税、住民税及び事業税	966,910	
法人税等調整額	△ 56,185	910,724
当期純利益		1,869,879
親会社株主に帰属する当期純利益		1,869,879

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,001,000	4,184,339	12,152,524	△ 696,856	16,641,007
当期変動額					
剰余金の配当			△ 488,457		△ 488,457
親会社株主に帰属する当期純利益			1,869,879		1,869,879
自己株式の取得				△ 20,860	△ 20,860
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,381,422	△ 20,860	1,360,561
当期末残高	1,001,000	4,184,339	13,533,947	△ 717,717	18,001,569

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	757,689	△ 721	△ 23,275	733,691	17,374,699
当期変動額					
剰余金の配当					△ 488,457
親会社株主に帰属する当期純利益					1,869,879
自己株式の取得					△ 20,860
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 195,558	1,946	△ 3,714	△ 197,327	△ 197,327
当期変動額合計	△ 195,558	1,946	△ 3,714	△ 197,327	1,163,233
当期末残高	562,130	1,224	△ 26,990	536,364	18,537,933

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

取締役と監査役 (平成28年6月24日現在)

代表取締役社長	坂田 信一郎
代表取締役副社長	村井 尚
常務取締役	宮井 智史
常務取締役	藤井 俊和
常務取締役	鳥野 善文
取締役	阿部 啓
取締役	柿野 雅文
取締役	近藤 雅之
取締役	廣内 学
取締役	上野 英幸
常勤監査役	石塚 一博
監査役	池田 正實
監査役	中山 正隆

(注) 監査役 池田正實、中山正隆の両氏は、会社法第2条第16号および第335条第3項に定める社外監査役であります。

主要取扱商品 (国内部門および海外部門)

区分	主要商品名
シャーシーおよび トランスミッション部品	ベアリング サスペンションパーツ ユニバーサルジョイント クラッチディスク&カバー ディスクパッド ショックアブソーバー デフレキシシャルギヤー
電装品および カーエアコン	バッテリー ホーン カーエアコンパーツ イグニッションパーツ&ケーブル
エンジン メンテナンス関係	エレメント エンジンオイル ピストン&ピストンリング エンジンメタル ウォーター・フューエル・オイルポンプ ガスケット タイミングパーツ エンジンオイル添加剤 (メタルトリートメント)
ケミカルおよび 美装・環境システム	潤滑油 ウインドケミカル他 洗車用品 車外美装システム 車内抗菌・防臭コーティング ウインドウガラス撥水コーティング
その他	無機防汚コーティング剤 アルコール検知器 カーナビ画面保護フィルム 自動車ボディ保護フィルム ワイパーブレード その他部品・用品

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(フリーダイヤル)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行います http://www.central-auto.co.jp/outline/kabu.html 事故その他やむを得ない事由により電子公告することができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

《ご注意》

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国支店にてもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

《ご案内》

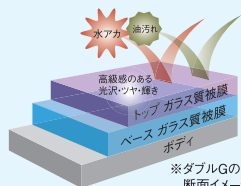
- 1.平成26年以降の上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について
平成26年1月1日以降に個人の株主様が支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として20.315%(※)の源泉徴収税率が適用されます。
(※)所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%
なお、株主様によっては本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。
詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。
- 2.少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて
新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。
なお、期末または中間配当金につき「株式数比例配分方式」をご利用いただくためには、それぞれ上記の期末または中間の「配当金受領株主確定日」までにお手続きを完了しておく必要がございますのでお気を付けてください。
また、ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。
- 3.平成28年4月22日開催の取締役会決議により、1単元の株式数を1,000株から100株に変更しております。なお、実施日は平成28年8月1日であります。

開発型企業としての主な取扱商品



ボディコーティング CPCプレミアムコーティング ダブルG

- 自動車の塗装面に、特性の異なる2重のガラス質被膜を形成。光沢、艶、膜厚感、持続性、汚れから守る効果…、ボディコーティングに求められる機能、全てを最高レベルで実現します。
- 付属のメンテナンスキットもアイテムを充実。お手入れも一段とラクになり、輝きや光沢を一層際立たせ、その美しさを長期間守ります。



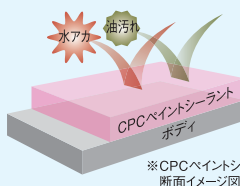
※ダブルGの断面イメージ図です。

※日刊自動車新聞用品大賞2015「ケミカル部門賞」受賞。



ボディコーティング CPCペイントシーラント CPCガラスコート

- CPCペイントシーラントは国内での販売実績が25年以上。愛車の輝きを守りながら、お手入れをラクにするボディコーティングです。
- そのノウハウをベースに生まれたガラス系コーティングが、CPCガラスコートです。ガラス系とフッ素系のハイブリッドタイプで、高級感のある光沢を実現し、お手入れをラクにします。

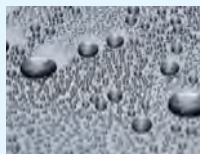


※CPCペイントシーラントの断面イメージ図です。

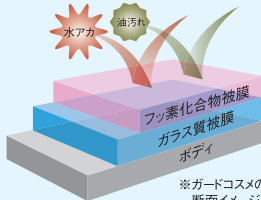


ボディコーティング グラスコーティング ガードコスメ グラスコーティング ガードコスメSP

- 高級感のある輝きや光沢を一層際立たせ、そして守る、ハイグレード・ボディコーティングです。
- 有効成分の含有率を高めたガラス質被膜とフッ素化合物被膜のハイブリッドタイプで、お手入れもラクにします。
- そんなガードコスメのメリットはそのままに、撥水効果を高めたのがガードコスメSPです。



写真はガードコスメSPの施工初期の撥水イメージです。



※ガードコスメの断面イメージ図です。

※ガードコスメは、日刊自動車新聞用品大賞2007「機能用品部門賞」受賞。



自動車のボディをキズ等から守る C.A.W ボディプロテクションフィルム

- ツメなどによって日常小キズが付きやすい「ドアノブの奥」に貼付して、キズから守る保護フィルム。車種ごとにサイズと形状を測定して、ピッタリサイズ・形状に加工しています。
- フィルムにキズが付けば、貼り替えもOK。フィルムの下は、いつも新車の状態です。
- ドアノブ奥の他、バンパーやトランクガード、ドアミラー等にも展開が可能です。



※実際のフィルムは透明です。



安全運転のため360°視界スッキリ SKATO360 (スカット・サンロクマル)

- 雨の日の視界を良好にして、ドライバーや歩行者の安全のお役に立つウインドウガラス撥水コーティングです。
- 優れた撥水効果と長期間の持続性を持ち、フロントガラスだけでなく、サイド・リアガラスにも施工でき、360°良好な視界を確保します。



※比較画像は水道水をホースで散水し、人工的に雨をイメージさせたものです。

EXCEL PURE 無機防汚コーティング剤 エクセルピュア

- ガラスなどの透明基材に塗布することにより、表面に親水被膜を形成。セルフクリーニング効果を持たせて、基材の汚れ付着を防ぎます。
- 太陽光パネルに塗布した場合、初期から光透過性が高まり、発電効率が向上することが確認できています。それらの事から太陽光パネルコーティングとして市場から注目されています。



※未施工ガラス面の水接触角



※施工済ガラス面の水接触角

MT-10 メタルトリートメント SUPERIOR MT-10スーペリア

- エンジン内部の金属表面を滑らかにして摩擦抵抗を抑え、エンジンを守るオイル添加剤です。
- 燃費効率を向上させ、燃料費を節約。エンジン音も静かになり、始動性やレスポンスも向上、快適なドライブをご提供できます。
- 長期間効果で経済的。ハイブリッド車やアイドリングストップ車にも最適です。



◀クリーンテールセル車用

SOCIAC アルコール検知器 “ソシアック”シリーズ

- 法令改正に適切に対応し、多数の官公庁、地方自治体、一般企業様、さらには警察の飲酒検問・第一次検査用としても採用されているアルコール検知器です。
- 測定履歴が管理・保管できる「ソシアック・プロ」、アルコール検知器の故障の有無を確認できる「アルコール検知器テスターキット」も含め、シリーズとして選ばれています。



- ※日刊自動車新聞用品大賞2003「特別賞」受賞。
- ※日刊自動車新聞用品大賞2008「セーフティ部門賞」受賞。
- ※日刊自動車新聞用品大賞2011「セーフティ部門賞」受賞。

売上代金の一部を公益財団法人
交通遺児育成基金へ継続して
寄付させて頂いております。

